

第1回ワークショップ結果概要 深沢区域

日 時：平成30年9月26日（水） 19時～21時
会 場：深沢会館
参加者：23人

■会の流れ：

1. 開会
2. ワークショップの実施にあたって
3. 本日のワークショップについて
4. 情報の共有
5. 質疑応答
6. グループワーク
7. ふりかえり
8. 閉会

■資料説明

ワークショップの開催趣旨、ワークショップの実施方法について説明するとともに、参加者の情報共有として、公共交通を取り巻く当該地域の現状について説明した。

■質疑応答

配布した資料やこれまでの経過について、ワークショップに入る確認のための質疑応答を行った。

問：資料12頁、盆堀地域交通対策事業経費121万円とあるが、これで成立しているのか。利用者は料金を支払っているのか。

答：同地域交通は無料であり、市が拠出しているのは維持に関する経費のみである。制度上、有料とすると交通事業になるため、警察その他の許可が必要になる。

■グループワークの結果 テーマ：私と交通

「日頃、どのような外出をしていますか？」「外出についてどのようなことで困っていますか？」との設問のもと、4つのテーブルに分かれ、テーブルごとに意見を出し合い、後にテーブルごとに発表の時間を設けることで、参加者の状況や意見を共有した。

■外出の目的と目的地

○通勤・仕事

- ・市内：秋川、武蔵五日市駅裏等
- ・近隣市町：青梅市、日の出町
- ・その他：渋谷（3～4回/週）

○通学

- ・市内の高校

○通院

- ・市内：公立阿伎留医療センター、鈴木内科等
- ・近隣市町：東海大学病院（八王子市）、立川市、青梅市、日の出町、

○買物

- ・市内：武蔵五日市駅周辺のほか、高尾・戸倉・秋川駅周辺等市内各地に分散
- ・近隣市町：イオン（日の出町）、ジョイフル本田（瑞穂町）、青梅市、八王子市

○趣味・付き合い・娯楽

- ・市内：雨間
- ・近隣市町：羽村市、河辺（青梅市）
- ・その他：都心（2～3回／月）

○その他

- ・習い事、通勤は、立川・新宿・銀座等都内各地に分散
- ・遊び等では、市内各所の店舗のほか、日の出町のイオンも利用
- ・子供の家に行く（秋川、立川）

■交通手段

- ・市内や近隣市町への外出は、基本的に自家用車を使用
- ・立川・新宿他都心への外出は、武蔵五日市駅から鉄道利用、武蔵五日市駅までは自家用車・家族の送迎
- ・通院のときは、病院の送迎も利用
- ・運転が出来ない方に限り、バイクや家族による送迎を利用
- ・通学のときは、徒歩・自転車

■外出で困っていること

（自動車利用者）

- ・今は良いが、車に乗れなくなった時に、交通手段がないため、移動できなくなる。深刻な問題であり、このWSで考えていくべき。
- ・道が狭いため広げてほしい
- ・雪が降ると、降雪や路面凍結により運転できないばかりかタクシーも来ず、移動できなくなる
- ・外出先に駐車場がない・少ない
- ・体調が悪いときなど、自分で運転できないときは、家族がいないと外出できない
- ・夜間は運転が怖いので外出できない

（鉄道利用者）

- ・鉄道駅・バス停が遠い
- ・数年前、鉄道の本数が減便され、非常に不便になった
- ・羽村・河辺方面など、近いのに鉄道の便が悪い
- ・終電で帰った時に駅でタクシーの待機が無い場合があり、不便

（その他）

- ・来訪者は、車ですれ違える場所がわからず、狭い道を通り込んでくるため、怖い
- ・バイクを使っているのが雨降ると困る

■テーブル別結果概要

テーブルA

■外出の目的と目的地

○通院

- ・市内：公立阿伎留医療センター、鈴木内科等
- ・近隣市町：東海大学病院（八王子市）、青梅市、日の出町

○買物

- ・市内：武蔵五日市駅周辺のほか、高尾・戸倉・秋川駅周辺等市内各地に分散
- ・近隣市町：日の出町のイオン、瑞穂町のジョイフル本田、青梅市、八王子市

○その他

- ・習い事、通勤は、立川・新宿・銀座等都内各地に分散
- ・遊び等では、市内各所の店舗のほか、日の出町のイオンも利用

■交通手段

- ・市内や近隣市町への外出は、基本的に自家用車を使用
- ・立川・新宿・銀座等への外出は、武蔵五日市駅から鉄道利用、武蔵五日市駅までは自家用車・家族の送迎
- ・通院のときは、病院の送迎も利用

■外出で困っていること

- ・体調が悪いときなど、自分で運転できないときは、家族がいないと外出できない
- ・雪の日は、道が凍結して自家用車を使用できない、タクシーも来られない
- ・来訪者は、車ですれ違える場所がわからず、狭い道をつっ込んでくるため、怖い
- ・将来、自家用車に乗れなくなったときが不安

テーブルB

■外出の目的と目的地

○通勤

- ・市内：秋川
- ・近隣市町：日の出町、青梅市

○買物

- ・市内：いなげや
- ・近隣市町：日の出町のイオン

○通院

- ・市内：鈴木医院（武蔵五日市駅の南側）

○その他

- ・子供の家に行く（秋川、立川）
- ・妻の送迎（パークショッピングセンターで待ち合わせる）

■交通手段

- ・自家用車のみ

■外出で困っていること

- ・降雪や道路の凍結
- ・道が狭い
- ・鉄道駅・バス停が遠い
- ・高齢になり運転が不安
- ・外出先に駐車場がない・少ない

テーブルC

■外出の目的と目的地

○買物

- ・市内：いなげや、周辺のホームセンター
- ・近隣市町：イオン（日の出町）

○通院

- ・市内：公立阿伎留医療センター
- ・近隣市町：青梅市立総合病院（青梅）、馬場クリニック（日の出）

○通勤・仕事

- ・市内：武蔵五日市駅裏等
- ・その他：渋谷（3～4回/週）

○通学

- ・市内の高校

○趣味・付き合い・娯楽

- ・市内：雨間
- ・近隣市町：羽村市、河辺（青梅市）
- ・その他：都心（2～3回/月）

■交通手段

- ・市内や近隣市町への外出は、基本的に自家用車を使用
- ・渋谷など、都心への外出は、駅から鉄道利用、駅までは家族による送迎・バイク等
- ・通学のときは、徒歩・自転車

■外出で困っていること （自動車利用者）

- ・今は良いが、車に乗れなくなった時に、交通手段がないため、移動できなくなる。深刻な問題であり、このWSで考えていくべき。
- ・道が狭いため広げてほしい
- ・雪が降ると移動できなくなる

（鉄道利用者）

- ・数年前、鉄道の本数が減便され、非常に不便になった
- ・羽村・河辺方面など、近いのに鉄道の便が悪い
- ・終電で帰った時に駅でタクシーの待機が無い

テーブルD

■外出の目的と目的地

○通院

- ・近隣市町：日の出町（最多）、立川市
- ・市内：鈴木内科等

○買物

- ・市内：武蔵五日市のショッピングセンター、西伊奈（いなげや）、秋川（東急）
- ・近隣市町：日の出町のイオン

■交通手段

- ・通院、買物ともほとんどの方が自家用車を使用
- ・運転が出来ない方に限り、バイクや家族による送迎を利用
- ・遠方への外出の場合には、娘さん（同居でない）に頼んで車で送ってもらうこともある（普段慣れていない道を運転するのが怖い）

■外出で困っていること

- ・バイクを使っている方は、雨が降ると困る
- ・家族に送ってもらう方は、家族がいないときに困る
- ・その他自家用車を使っている人は困っていると感じている事がない
- ・しかし、実は大雨、大雪が降ると外出できなくなる、夜間は（お通夜へ出席する場合を除けば）運転が怖いので外出しない、冬の朝日は武蔵五日市駅方面へ向かう際に眩しくて運転しづらいなど、潜在的には困っている事が色々あることが明らかになった
- ・なぜバスを利用しないか、については、バスに乗るためにも車で外出する必要がある、武蔵五日市駅までは歩けないなどの意見があった（このため、要件を満たしていても都のシルバーバスを購入している参加者はいなかった）

■第1回ワークショップの様子

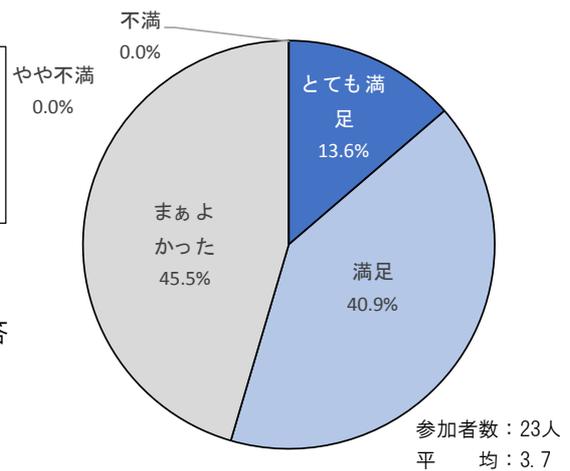


■参加者の感想（アンケート結果）

今日のワークショップの全体的な満足度はいかがでしたか？

5. とても満足 4. 満足 3. まあよかった
2. やや不満 1. 不満

平均は、とても満足＝5点、満足＝4点、まあよかった＝3点、やや不満＝2点、不満＝1点として合計し、回答数で割ったもの



○今回、ご自身の中で、気づいたこと、発見したことは何ですか？

- ・年齢層が近い為、将来の不安材料など共通の問題を共有していると感じた。ただ5年後、10年後でなく、現実問題として自分の場合、明日かも知れないと思うと心配もある。
- ・みんな同じことを思っている。
- ・車だのみの現状で車が乗れなくなった将来の不安
- ・雪が降ったら困る事

○ファシリテータ（進行役）やほかの参加者の発言で、特に印象に残っている発言があれば、ご記入ください。

- ・進行役は良かった。
- ・問題点がうまく整理されていた。

○本日の企画・運営で、良かった点、感じた課題をお教えてください。

- ・自治会の人が多く参加したこと。
- ・ワークショップということが少しわかりました。
- ・深沢の事が良くわかった。
- ・各人の意見を吸い上げる仕組みが良かった。
- ・すこし進め方がスムーズにいかなかった点を感じられました。
- ・わかりやすい説明で良かったです。